

平成23年度第5回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：平成23年9月26日（月）10時00分～10時50分

場 所：熊本県立大学大会議室

出席：学長	古賀 実
副学長	半藤 英明
事務局長	益田 和弘
文学部長	山田 俊
環境共生学部長	有蘭 幸司
総合管理学部長	三浦 章
地域連携センター長	篠原 亮太
学術情報リサーチセンター長	津曲 隆
アドミニストレーション研究科長	黄 在南
熊本県公立高等学校長会会長	森塚 利徳
前熊本近代文学館館長	河原畑 廣

欠 席：昭和女子大学教授 渡辺 満利子

オブザーバー：環境共生学研究科長 堤 裕昭

事務局：渡辺事務局次長、林田教務入試課長、高橋学生支援課長、馬場総務課長、阪本企画調整室長、田中学術情報リサーチセンター事務長、枝國地域連携センター事務長、教務入試課元島班長、同課西本主幹、企画調整室安達主幹

1 開会（進行：渡辺次長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：古賀学長）

（1）審議事項

① 平成24年度入学者選抜（大学院環境共生学研究科博士前期課程（秋季募集））における合格者の決定について

事務局教務入試課から、資料1-1に基づき、「大学院環境共生学研究科博士前期課程の秋季募集については、試験を9月10日土曜日に実施した。募集人員20名に対して13名が志願した。内訳は、一般選抜が12名、社会人選抜1名。一般選抜のうち10名が本学出身者である。」との説明があり、続けて、堤環境共生学研究科長から、資料1-2に基づき、「総得点が概ね6割を超え、かつ3割未満の科目がないことを合格基準としており、一般選抜については、12名の受験者のうち基準を満たす11名を合格、社会人特別選抜については、基準に達している受験生1名について合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 教員採用に係る枠取りについて

・地域計画学

事務局総務課から、資料2に基づき、「環境共生学部居住環境学科における地域計画学を専門分野とする教授1名の枠取りである。枠取りの理由は平成24年3月に定年退職する教員の補充であり、同年4月1日の採用を予定している。」との説明があり、続いて、環境共生学部長から、「建築士受験科目等の資格に関する科目の担当であり、現職教員の退職後、間を開けずに採用をお願いしたい。また、博士後期課程を担当できること、学科・研究科の運営に熱意をもって取り組む意欲のある方を条件とし、教授としての採用を希望する。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

③ 本学で発生した盗難に係る学生の懲戒について

事務局学生支援課から、資料3に基づき、「本学で発生した盗難に関し、熊本県立大学学則第59条第1項の規定に基づき、窃盗行為を行った本学学生の懲戒についてご審議いただきたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

④ 非常勤講師の採用について

事務局教務入試課から、資料4に基づき、「本学教員の留学に伴い、今年度後期の全学共通科目『生涯スポーツ実習Ⅱ』について、第2回目の授業である平成23年10月13日から、また、本学教員の出産・育児に伴い、今年度後期の環境共生学部食健康科学科の専門科目『栄養学各論』について、平成23年10月1日から、それぞれ1名非常勤講師の採用についてご審議いただきたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

(2) 報告事項

① 平成22年度公立大学法人熊本県立大学業務実績評価について

事務局企画調整室から、資料5に基づき、平成23年8月31日付けで通知があった平成22年度公立大学法人熊本県立大学業務実績評価書について、全体概要及び改善が求められる事項について説明があった。

② 非常勤講師の採用について

事務局教務入試課から、資料6に基づき、「講師が未定であった今年度後期の環境共生学部各学科の『情報処理実習』について、平成23年10月1日付で非常勤講師を3名採用した。」との報告があった。

4 その他

次回日程 第6回 平成23年10月3日(月) 午前11時～ 本部棟2階大会議室  
第7回 平成23年10月17日(月) 午前10時～ 本部棟2階大会議室

5 閉会